

## 2025 年度 授業計画(シラバス)

|                                                           |            |                     |                                          |      |           |                                    |
|-----------------------------------------------------------|------------|---------------------|------------------------------------------|------|-----------|------------------------------------|
| 学 科                                                       | 薬業科        |                     | 科 目 区 分                                  | 専門分野 | 授業の方法     | 演 習                                |
| 科 目 名                                                     | 卒業研究Ⅰ      |                     | 必修/選択の別                                  | 必修   | 授業時数(単位数) | 30 (1) 時間(単位)                      |
| 対 象 学 年                                                   | 1年         |                     | 学期及び曜時限                                  | 後期   | 教室名       |                                    |
| 担 当 教 員                                                   | 飯塚 稔       | 実務経験と<br>その関連資格     |                                          |      |           |                                    |
| 《授業科目における学習内容》                                            |            |                     |                                          |      |           |                                    |
| 研究とは何かを理解するために身近な題材を元に調査していく。調査をしていく過程の中で研究方法を学んでいく。      |            |                     |                                          |      |           |                                    |
| 《成績評価の方法と基準》                                              |            |                     |                                          |      |           |                                    |
| 出席率、平常点、課題発表、期末テストによる総合評価(100点満点)とする。                     |            |                     |                                          |      |           |                                    |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》                                         |            |                     |                                          |      |           |                                    |
| 使用教材は適宜配布する。<br>参考図書は様々な論文。                               |            |                     |                                          |      |           |                                    |
| 《授業外における学習方法》                                             |            |                     |                                          |      |           |                                    |
| 普段から業界のことに対して興味を持ち、リサーチしておくこと。                            |            |                     |                                          |      |           |                                    |
| 《履修に当たっての留意点》                                             |            |                     |                                          |      |           |                                    |
| 卒業研究Ⅱに進んだ後は薬業科に関わることで研究を進めていくこととなるため日頃から気になることを書き留めておくこと。 |            |                     |                                          |      |           |                                    |
| 授業の<br>方法                                                 |            | 内 容                 |                                          |      | 使用教材      | 授業以外での準備学習<br>の具体的な内容              |
| 第<br>1<br>回                                               | 講義<br>演習形式 | 授業を<br>通じての<br>到達目標 | 研究とは何かを理解し説明することができる。                    |      | 配布資料      |                                    |
|                                                           |            | 各コマに<br>おける<br>授業予定 | 研究の進め方、研究のメリットについて。                      |      |           |                                    |
| 第<br>2<br>回                                               | 講義<br>演習形式 | 授業を<br>通じての<br>到達目標 | 過去の研究論文を目にすることにより、研究のイメージをつかむ<br>ことができる。 |      | 配布資料      | 課題発表に向けてチー<br>ムと話し合い、資料作成<br>を進める。 |
|                                                           |            | 各コマに<br>おける<br>授業予定 | 過去の卒業研究を調べる。…①                           |      |           |                                    |
| 第<br>3<br>回                                               | 講義<br>演習形式 | 授業を<br>通じての<br>到達目標 | 過去の研究論文を目にすることにより、研究のイメージをつかむ<br>ことができる。 |      | 配布資料      | 課題発表に向けてチー<br>ムと話し合い、資料作成<br>を進める。 |
|                                                           |            | 各コマに<br>おける<br>授業予定 | 過去の卒業研究を調べる。…②                           |      |           |                                    |
| 第<br>4<br>回                                               | 講義<br>演習形式 | 授業を<br>通じての<br>到達目標 | 既存の文献を調べる理由について学び、説明することができる。            |      | 配布資料      | 課題発表に向けてチー<br>ムと話し合い、資料作成<br>を進める。 |
|                                                           |            | 各コマに<br>おける<br>授業予定 | 既存の文献を調べる方法について学ぶ。…①                     |      |           |                                    |
| 第<br>5<br>回                                               | 講義<br>演習形式 | 授業を<br>通じての<br>到達目標 | 既存文献の検索方法を3つ以上述べるすることができる。               |      | 配布資料      | 課題発表に向けてチー<br>ムと話し合い、資料作成<br>を進める。 |
|                                                           |            | 各コマに<br>おける<br>授業予定 | 既存の文献を調べる方法について学ぶ。…②                     |      |           |                                    |

| 授業の方法 |            | 内 容         |                                            | 使用教材 | 授業以外での準備学習<br>の具体的な内容           |
|-------|------------|-------------|--------------------------------------------|------|---------------------------------|
| 第6回   | 講義<br>演習形式 | 授業を通じての到達目標 | チームで研究テーマを設定し役割決定させる過程でチーム力を身に着けることができる。   | 配布資料 | 課題発表に向けてチームと話し合い、資料作成を進める。      |
|       |            | 各コマにおける授業予定 | 身近な研究テーマを立てチームで研究を進めていく。…①                 |      |                                 |
| 第7回   | 講義<br>演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 研究テーマを進める過程でチーム力を身に着けることができる。              | 配布資料 | 課題発表に向けてチームと話し合い、資料作成を進める。      |
|       |            | 各コマにおける授業予定 | 身近な研究テーマを立てチームで研究を進めていく。…②                 |      |                                 |
| 第8回   | 講義<br>演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 発表を通してプレゼン力を身に着けることができる。                   | 配布資料 | 課題発表に向けてチームと話し合い、資料作成を進める。      |
|       |            | 各コマにおける授業予定 | 調べた研究テーマについて発表を実施する。                       |      |                                 |
| 第9回   | 講義<br>演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 個々が改善点に気づき、行動改善ができる。                       | 配布資料 | 課題発表に向けてチームと話し合い、資料作成を進める。      |
|       |            | 各コマにおける授業予定 | 発表の振り返りを実施し次に活かす。                          |      |                                 |
| 第10回  | 講義<br>演習形式 | 授業を通じての到達目標 | チームで研究テーマを設定し役割決定させる過程でチーム力を身に着けることができる。   | 配布資料 | 課題発表に向けてチームと話し合い、資料作成を進める。      |
|       |            | 各コマにおける授業予定 | 身近な研究テーマを立てチームで研究を進めていく。…①                 |      |                                 |
| 第11回  | 講義<br>演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 研究テーマを進める過程でチーム力を身に着けることができる。              | 配布資料 | 課題発表に向けてチームと話し合い、資料作成を進める。      |
|       |            | 各コマにおける授業予定 | 身近な研究テーマを立てチームで研究を進めていく。…②                 |      |                                 |
| 第12回  | 講義<br>演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 発表を通してプレゼン力を身に着けることができる。                   | 配布資料 | 課題発表に向けてチームと話し合い、資料作成を進める。      |
|       |            | 各コマにおける授業予定 | 調べた研究テーマについて発表を実施する。                       |      |                                 |
| 第13回  | 講義<br>演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 研究計画書の作成を進める中で問題定義の立て方を身につける。              | 配布資料 | 課題発表に向けてチームと話し合い、資料作成を進める。      |
|       |            | 各コマにおける授業予定 | 研究の方針を立てる。目的に沿った方法を選択する、結果をイメージして方法を考える。…① |      |                                 |
| 第14回  | 講義<br>演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 研究計画書の作成を進める中で問題定義の立て方を身につける。              | 配布資料 | 課題発表に向けてチームと話し合い、資料作成を進める。      |
|       |            | 各コマにおける授業予定 | 研究の方針を立てる。目的に沿った方法を選択する、結果をイメージして方法を考える。…② |      |                                 |
| 第15回  | 講義<br>演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 卒業研究Ⅱに進む力を身に着けることができる。                     | 配布資料 | 研究計画書提出にあたりテーマとなりうるネタ(仮)を考えておく。 |
|       |            | 各コマにおける授業予定 | 総復習及び研究計画書の作成。                             |      |                                 |